

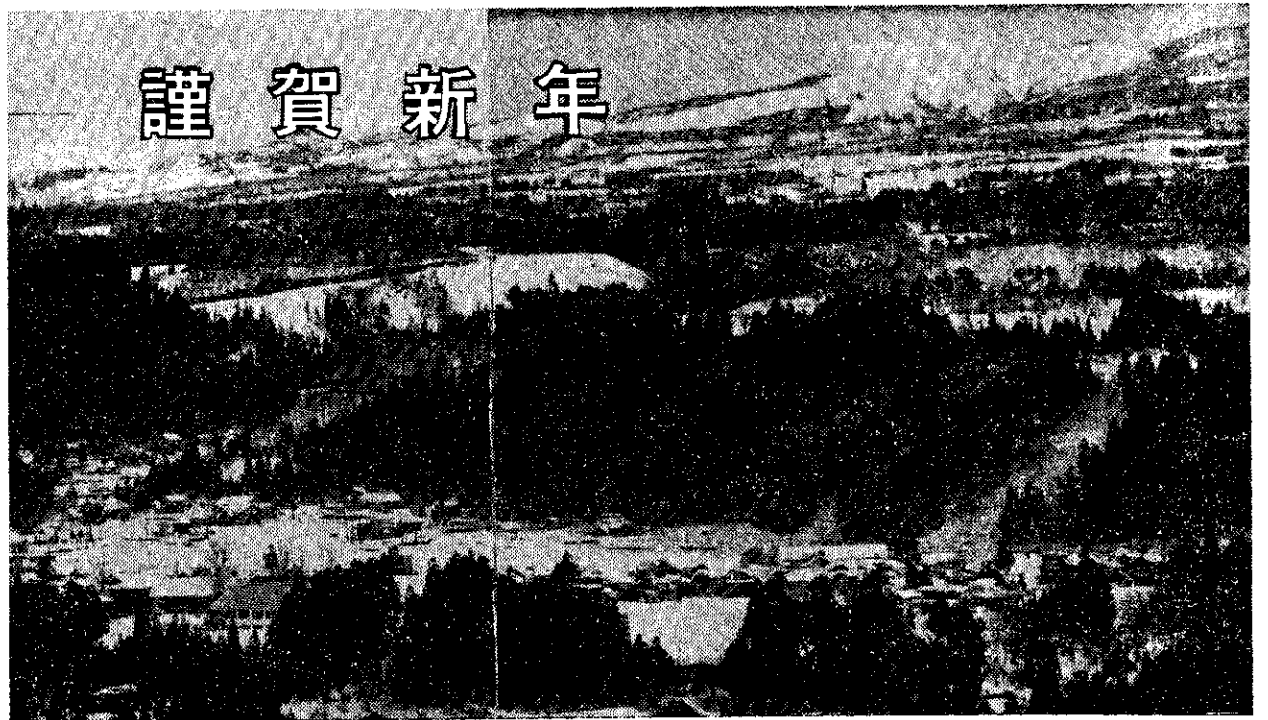
第140号 発行所 新潟県中魚沼郡 中里村公民館 毎月1回15日 定価1部5円

なかさと

私たちの村

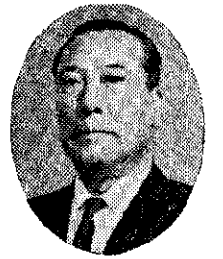
人口	8,202
男	4,046
女	4,156
世帯数	1,711

1月1日現在



謹賀新年

希望の新春 開発をまつ清津川右岸段丘地



年頭の辞

中里村長 高橋 幸作

住民生活に重大な影響を及ぼすこととなる今後の政府の施策に期待することほもちろんであり、その上がりの根となるいろいろなことが私ども個人個人にあることも又しかりです。これらの問題の解決には、私どもが深い関心と積極的な協力が特に望まれるべきであります。

村財政については収入は産業本来の特殊性から伸長という期待はたれず、加えるに一般経常費は公定料金の値上がり等の影響で増高の一途を辿っておりますので、地方交付税の増額等へき地差正等きめごまかい地方財政の確立が急務となっております。

ことには本村は災害復旧事業第三年度を迎えたとはいえない。その事業は増大するにともなう農業の近代化と構造改善のための諸事業が着々と進められております。特に村内の交通網の整備については、幾多の困難が現存するなか、これではいけない、必ずしなければならぬという信念のもとに関係関係機関はちろんながら、地元関係者の絶大な協力を心からお願い申し合わせ下す。

おしらせ
村民娯楽大会
1月21日 中里村公民館
民館で

来月一月二十一日中里村恒例の新春村民娯楽大会を左記のとおりおこないます。となたもあつて参加して下さい。

①日時 一月二十一日 午前九時三十分より
②場所 中里村公民館
③種目 囲碁、将棋、麻雀、百人一首
④その他 各種目別に二位より三位まで賞状を呈上します。
なお不明の点は公民館に問い合わせ下さい。

正月雑感

明治百年、この正月、例年になく少雪。シシンの三ツ目も、みんな元気に帰って来た。マキの葉に今年もゆびくんと新年のあいさつをすませば、まずは「ハイ、酒がまわれば話もはずむ。」「自分の娘よりも年の若い女工さんに仕事をならわてらんだせ」と大笑いする季節工の父ちゃん。「オラあたりよりまた山の中なども雪がねんか

有の儀式作法と、それに呼応して発動する人間心理を重んずる習慣の意味も改めて書えてみたい。「おめでとう」という言葉が、ある。布や紙を折りたたんだ境目の意である。それがまた、行動の境、きまりとが、行儀作法との意とも用いられるようになった。「おめでとう」といふ言葉は、仕度おろしの衣服のよすが、折目がきまりとしていて、生活の流れのよすがにほつきりの手を正して正しき意となる。「きりめ」といふことは、も力強く出たがらうと思つた。冬の夜

土牛

新春随想

田沢小学校長 西野政男

あけましておめでとうといふ言葉が、このように改まり、新年のあいさつをするとき、気持がけなく、あつたりの風物まが、清らかな光を帯びてくるとも不思議である。

暴風雨や地震などの異常気象、昔も今も変わらず、いつおそって来るかわからない不安さ、人々の胸にのそめさせている不安い、おめでたらしい季節の移行に、生活の流れのよすがにほつきりの手を正して正しき意となる。「きりめ」といふことは、も力強く出たがらうと思つた。冬の夜

もそれに似ている。この方は、もと木材などを切った小口をいっただが、のちに物事のくきりの意にも使われるようになった。「おめでとう」といふ言葉は、仕度おろしの衣服のよすが、折目がきまりとしていて、生活の流れのよすがにほつきりの手を正して正しき意となる。「きりめ」といふことは、も力強く出たがらうと思つた。冬の夜

新春文芸

進字に瑞雲暎る初詣 春柳
家族数の三葉を鉢に福寿草 田記
機音は鼓動となりて雷まぶし えつお
遷かす船に力満ち来し大初日 大泉
「きりめ」をきき、冬きわまる 加壽子
「きりめ」をきき、冬きわまる 加壽子
「きりめ」をきき、冬きわまる 加壽子

なによりも教育が大事だ

清津小学校に お世話になって二回目の正月を迎えた。新年を迎えるたびに「自分なことをなすべし」といふ使命感と、一人ではあるまい。二十一世紀の中里村のビジョンは教育によって描かれ、教育によって実現されるであろうと信する者である。(角間 深見保三郎)

「管子」の「一年の計は秋を樹うるにあり、十年の計は木を樹うるにあり、百年の計は人を樹うるにあり」といふ言葉の意味を、村民全体が考えざる必要がある。「村々み」で「一人一人」に精を出してゆきたいものである。(角間 深見保三郎)

人生佳果

子の名	父の名	部
石沢 廣男	利三	田
服部 邦子	正司	田
井之川 万樹	平八	山
樋口 慶子	辰三	山
樋口 健二	正秀	山
藤田 幸子	義光	山
根津 幸子	義春	山
高橋 和徳	正一	倉
羽鳥 和之	志一郎	新
吉栗 敦子	敏明	宮
○西野		
新田 古高	培雄	中
新田 服部	武志	小
新田 廣田	昌伸	千
新田 藤田	康美子	宮
新田 江口	政利	上
新田 富井	安也	十
新田 山本	卓示	百
新田 山田	マツ子	手
新田 吉喜	貞男	倉
新田 清滝	ハナ子	東

成人式は七月初旬に

公民館では、出稼きや農業期の関係から昭和三十九年以来夏に成人式を行なってきましたが、今年も例年通り七月初旬に成人式を予定しております。

また六月中旬から四日間くらいの日程で成人講座を兼ねる計画をしております。なお今年成人該当者は昭和二十一年四月一日から昭和三十三年四月一日までに生れた人、村内に居住している人です。但し村外、外職職者で参加希望があれば、その旨を公民館に連絡していただければ参加できます。

